

保育ブロック緑化工法

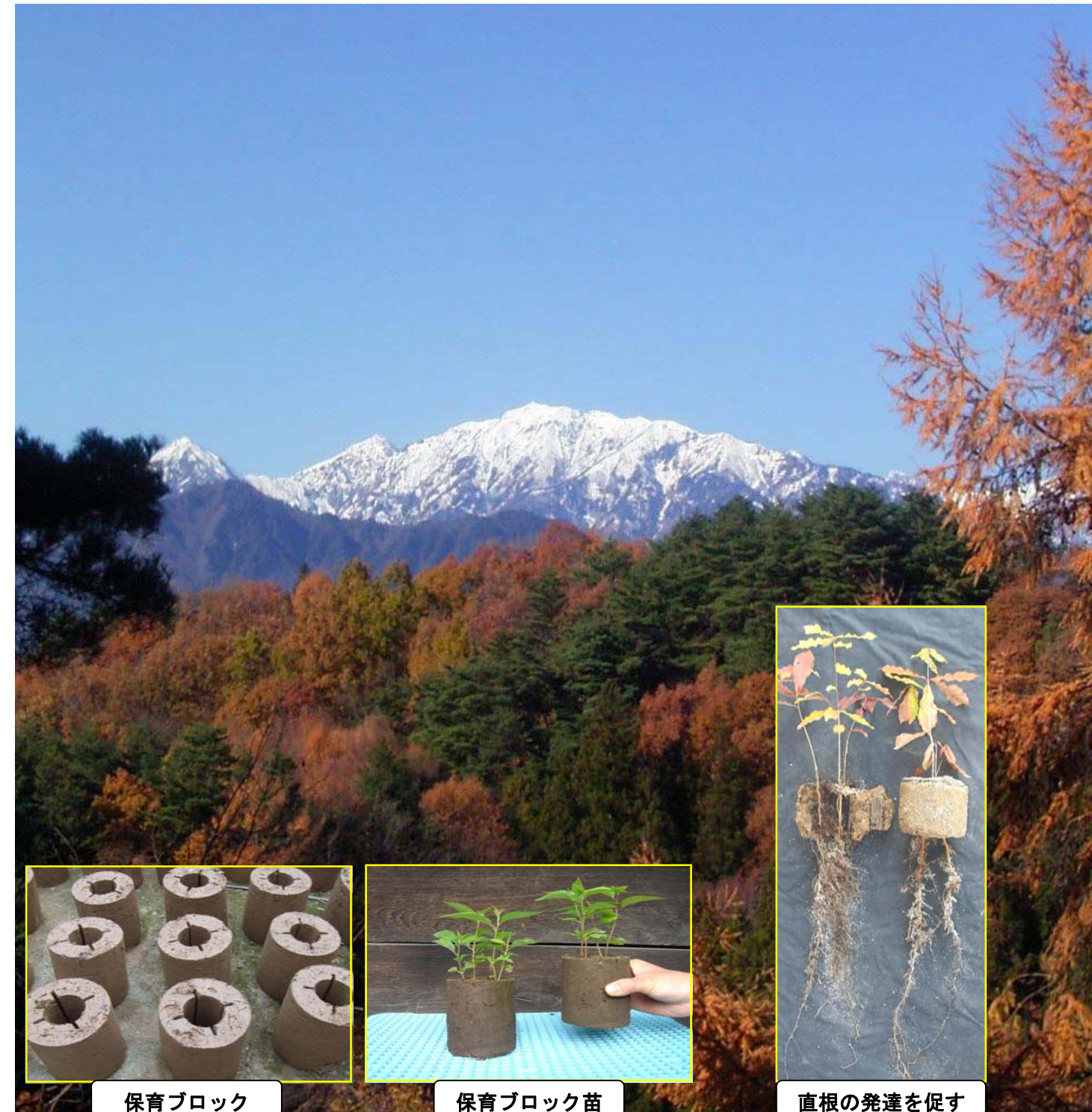
保育ブロック緑化工法研究会

本部事務局

〒501-0504 岐阜県揖斐郡大野町大字野 735 有限会社岐阜応用資材内
TEL : 0585-34-2277 FAX : 0585-32-1172 E-mail : info@oyo-shizai.co.jp

長野県支部

〒398-0003 長野県大町市社 5377 北陽建設株式会社内
TEL : 0261-22-1155 FAX : 0261-22-9562 E-mail : info@hokuyo-net.co.jp



保育ブロック

保育ブロック苗

直根の発達を促す

保育ブロック緑化工法研究会

1. 保育ブロック緑化工法とは

「保育ブロック緑化工法」は、保育ブロック（貫通穴のある土壌ブロック）がもつ根系生長を促進する効果を活用して、環境改善力が高い群落や防災機能の高い群落などを、早期に、確実に造成する工法です。太い根が地中深く、広範囲に伸長するので、天然林のような高い機能を持つ群落や美しい景観林を造ることができます。そして、次のような効果が期待できます。

- ① 岩盤斜面などに対し、サクラやモミジなどの美しい景観保全林を、早期に、確実に造成できます。
- ② 自然災害に強い群落、崩れにくい群落、乾燥に強い群落、多様性に富む群落、美しい景観保全など、種々の目的に応じて、機能性の高い群落や樹種を、確実に導入できます。
- ③ 湖沼堆積土、間伐材、生ゴミ、汚泥等の廃棄資材を積極的に用いるので、環境保全に役立ちます。

2. 従来工法との性能比較 (注) ◎：良好（高い）、○：中庸、×：不良（低い）

	保育ブロック工	植生基材吹付工	植栽工	植生誘導工
防災的機能	◎	○	×	不安定
(杭根の発達)	◎	○	×	不安定
(ネット構造の形成)	◎	◎	×	不安定
(土壌保全力)	◎	○	×	不安定
水源涵養機能	◎	○	×	不安定
耐乾性・耐候性	◎	○	×	不安定
寿命	◎	○	×	不安定
目標群落の形成	◎	×	○	×
森林機能の発現性	◎	○	×	不安定

3. 播種木と植栽木の根系の違い

■天然木・播種木・保育ブロック工法の根系 → 太い、長い、数が少ない、直根が発達、生育範囲が広い



天然木の直根
(崩壊の抑制)
(アカマツ)



播種木の根系
(施工7年後)
(ウバメガシ)



保育ブロックの根系
(施工4月後の直根)
(コナラ)

■植栽木・ポット苗の根系 → 細い、短い、数が多い、直根が消失、生育範囲が狭い



植栽木 (直根の消失→崩壊の誘発)

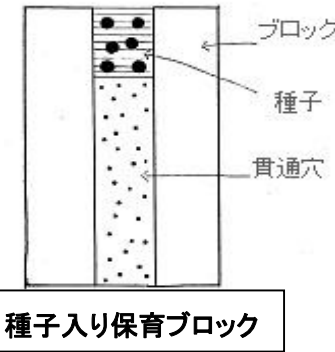
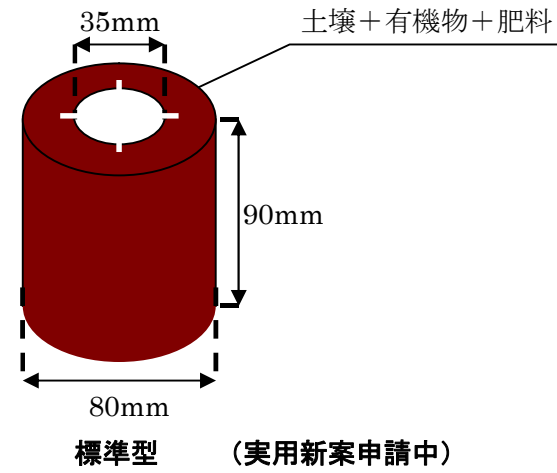


ポット苗の根系 (施工7年後のアカマツ)



ポット苗の弊害
(根系のルーピング)
(コナラ)

4. 保育ブロックの形状



保育ブロック苗

5. 保育ブロック緑化工法の施工例

(1) 岩盤法面の景観林造成

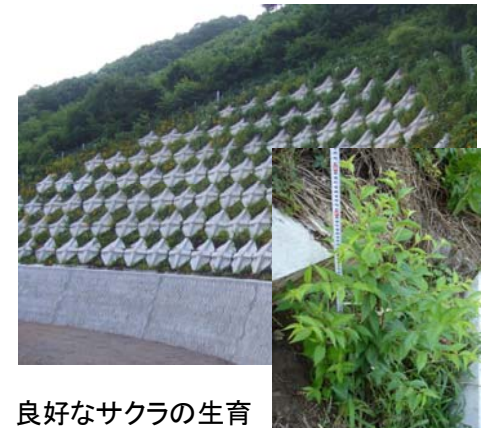


施工状況



施工15日後: サクラ・モミジの共存

(2) 人工建造物の修景緑化



良好なサクラの生育

(3) 採石跡地の再生緑化



(4) 海岸砂地の防風林造成



(5) 荒漠地の多様性回復 (中国)



(ウバメガシ: 施工当年)



(カシワ: 施工当年)



(ヤマモモ: 施工2年後)